



NEWS RELEASE

2021年7月16日

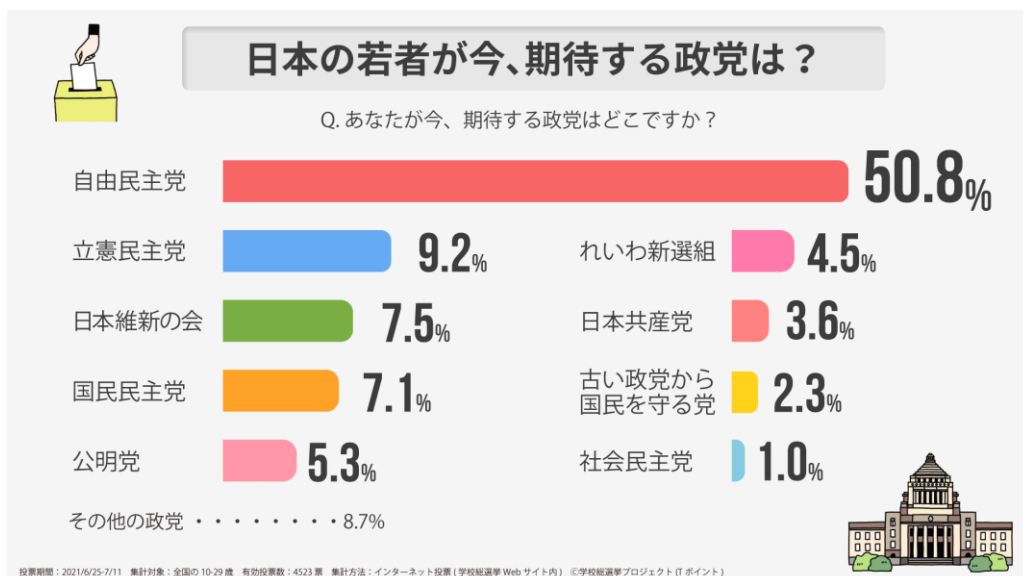
報道関係各位

CCCマーケティング株式会社
株式会社Tポイント・ジャパン

若者が期待する政党は「自由民主党」5割、「立憲民主党」1割 未曾有のコロナ禍、客観的に世の中を見る目が特徴 ～中高生から20代の若者世代と政治・社会をつなぐ「学校総選挙プロジェクト」～

CCCマーケティング株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村和彦）と株式会社Tポイント・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長島弘明）は、これからの未来を担う中高生から20代の若者世代と政治・社会をつなぐソーシャルプロジェクト「学校総選挙プロジェクト」(<https://youthvote.tsite.jp/>)を取り組んでおり、若者世代の声を世の中に届け、社会が動くきっかけ作りをミッションとしています。

このたび「学校総選挙プロジェクト」では、2021年6月25日（金）～7月11日（日）までの間、オンライン投票によって「期待する政党」について募ったところ、全国の10～29歳から4,523票の投票をいただきました。その結果、5割を超える若者が「自由民主党」（50.8%）に投票し、その理由として「引き続きコロナ感染防止に全力を尽くしてほしい。途中で政権が変わるとややこしくなりそう。」「コロナという未曾有の事態でも上手く国を回している。非難もあるが、なんだかんだ上手くいっているのでは。」「他の党よりマシなだけで期待値は低い」などを挙げています。次いで「立憲民主党」（9.2%）に投票した若者が多く、その理由として「最大野党だから。また最近はよく対案を出している」「選択的夫婦別姓や同性パートナーへの権利等に対する考え方に賛同できる。未来のために政治をしていると感じる」などを挙げています。続いて「日本維新の会」（7.5%）、「国民民主党」（7.1%）、「公明党」（5.3%）、「れいわ新選組」（4.5%）、「日本共産党」（3.6%）、「古い政党から国民を守る党」（2.3%）、「社会民主党」（1.0%）となり、「その他の政党」は8.7%との結果となりました。





学校総選挙 プロジェクト



日本の若者が各政党に期待する理由 (1/3)



- 引き続きコロナ感染防止に全力を尽くしてほしい。途中で政権が変わるとややこしくなりそう。(18歳)
- コロナという未曾有の事態でも上手く国を回している。非難もあるが、なんだかんだ上手くいってるのでは。(19歳)
- 他の党よりマシなだけで期待値は低い。(29歳)



- 最大野党だから。また最近はよく対案を出している。(18歳)
- 選択的夫婦別姓や同性パートナーへの権利等に対する考え方に賛同できる。未来のために政治をしていると感じる。(21歳)
- 政権交代を期待できるから(26歳)



- ダメな所もあるけど、それでもやっぱり大阪の政治を良くしてくれたから。(18歳)
- 野党で1番現実を見据えている。政策に応じて是々非々の姿勢を貫いている点が魅力。(21歳)
- 吉村知事のコロナ対応が良いと感じた。(25歳)

投票期間：2021/6/25-7/11 集計対象：全国の10-29歳 有効回答数：4523票 集計方法：インターネット調査(学校総選挙Webサイト内) ©学校総選挙プロジェクト(株式会社)



日本の若者が各政党に期待する理由 (2/3)



- 経済政策がしっかりしている。不祥事を起こした議員をすぐに処分できているから。(18歳)
- SNSでの政策発信や若者の意見聴取に熱心。(20歳)
- 与党をただ批判するのではなく対案を提示したり、政策が同じ場合は同調する姿勢が良い。(27歳)



- 他の政党よりもスキャンダルや問題発言がないし、実績もあるから。(18歳)
- 教育費の無償化だけでなく結婚や子育て支援など、性別関係なく若者をサポートする考えを持っている(20歳)
- 自民党に全て従う姿勢ではなく、まあまあ良い関係を築いているから。(25歳)



- 山本太郎議員は国民に親身な政策を掲げ、コロナ禍の不安を少しでもなくそうという努力が見られた。(19歳)
- 過激でポピュリズム系統だが、1番若者の意見を代弁してくれていると思う。(21歳)
- 社会の状況に合った経済政策を打ち出している。(22歳)

投票期間：2021/6/25-7/11 集計対象：全国の10-29歳 有効回答数：4523票 集計方法：インターネット調査(学校総選挙Webサイト内) ©学校総選挙プロジェクト(株式会社)



日本の若者が各政党に期待する理由 (3/3)



- 最も弱者に寄り添う立場だから。オリンピック開催反対や、同性婚やジェンダー平等の実現を掲げていて革新的。(16歳)
- 実現可能かは別として政策が魅力的。(20歳)
- 改憲にきちんと反対している。女性候補の数が多く、差別意識をなくす努力をしている。(27歳)



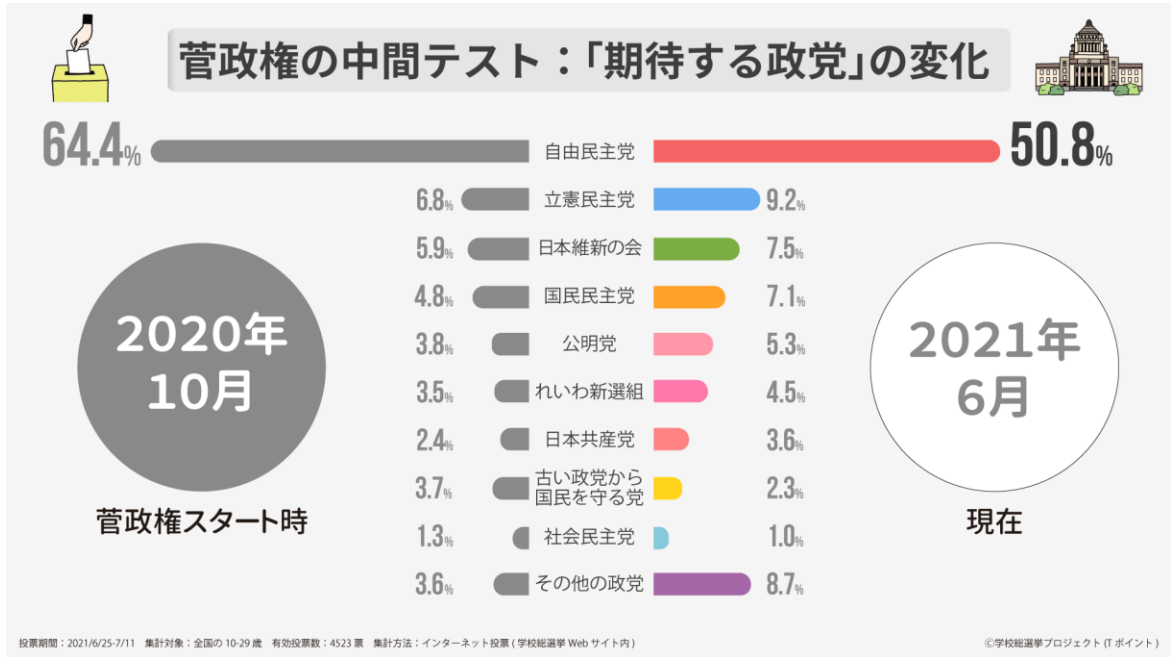
- 1番公約実行を目指している感じがする(16歳)
- NHKの弁護士法違反の追及にも一定の成果が見えており、諸党派構想など新しい取組みもしているから。(26歳)
- NHKの強制的な受信料をなくしてほしいから。(27歳)



- 地球温暖化対策など社会問題への対応や、クリーンな政治に期待できる。(17歳)
- 女性の党首で、若者の生活を考えてくれている。(22歳)
- 選択的夫婦別姓や雇用のジェンダー平等と男女格差に触れた政策を掲げているところに好感が持てる。(28歳)

投票期間：2021/6/25-7/11 集計対象：全国の10-29歳 有効回答数：4523票 集計方法：インターネット調査(学校総選挙Webサイト内) ©学校総選挙プロジェクト(株式会社)

また、菅内閣が発足した直後の2020年10月に行った「『政党』『首相』に関する投票」(※1)と結果を比較すると、「自由民主党」は64.4%から13.6ポイント減少の50.8%、「立憲民主党」は6.8%から2.4ポイント増加の9.2%、「日本維新の会」は5.9%から1.6ポイント増加の7.5%、「国民民主党」は4.8%から2.3ポイント増加の7.1%となりました。また、「期待できる政党がない」という理由で「その他の政党」を選んだ若者も多く、3.6%から5.1ポイント増加の8.7%まで伸長し、前回の2倍以上の得票率となりました。昨年よりも若者世代の政治への期待感が低下した様子が見えます。



■「学校総選挙プロジェクト」プロジェクトリーダー・石井大樹からのコメント

今回の投票では、若者世代の「政策の結果だけで評価をしない」考え方と、現状への不満から「どの政党も期待できない」という思いが混在した結果になったと捉えています。

現政権のコロナウイルス感染症への対応については、必ずしも満足はしていないものの、未曾有の事態への対応として、ある一定の評価をしている点や、今後が予測できない状況下で政権が変わることへのリスクも考慮するなど、冷静に客観視する若者の様子がうかがえました。

一方で「期待する政党が見当たらない」層や、自民党への投票を含め「消極的に選んだ」層が増えたことは、今の政治課題として着目すべき点だと思えます。

CCCマーケティングおよびTポイント・ジャパンは、「学校総選挙プロジェクト」を通じて、若者が社会課題に主体的に関わり、判断し、実行をしていく「グローバル・シチズンシップ」を育み、SDGsの目標4「すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の達成につながっていくことを目指してまいります。そして、「UNIQUE DATA, SMALL HAPPY.」をグループミッションに、「T」が「人と社会をつなぐ」存在となることを目指し、引き続き、新たな社会価値創造に取り組んでまいります。



【「学校総選挙」サービス概要】

- プロジェクト名：学校総選挙プロジェクト
- プロジェクトサイト：<https://youthvote.tsite.jp/>
- プロジェクト開始日：2020年10月13日（火）
- プロジェクト内容：「学校総選挙プロジェクト」は、CCCの創業意図「若者に新しい生活スタイルの情報を提供する拠点を提供していく」をアイデンティティに、これからの未来を担う若者が、これからの未来を生きていく糧となる新たな発見や考え方を共創していく「場」です。中高生から20代の若者世代に向けて、政治や社会課題から進学、学校など幅広い領域から、これからの若者世代に関わる課題をテーマアップし、その問題提起した課題についての中立的な情報と同世代が対話を深める場を提供します。WEBサイトで実際に「投票」することで、中高生世代の一人一人が主体的に関わり、意思表示できる機会を作ります。そして、中高生の「声」をまとめた投票結果のレポート記事や、有識者へのインタビュー記事などをnote上で掲載したり、オピニオンリーダーを迎えての企画や対話の場なども提供をしていく予定です。
- Twitterアカウント：学校総選挙プロジェクト【公式】 https://twitter.com/T_gakkou
- noteアカウント：学校総選挙プロジェクト【公式】 https://note.com/t_gakkou

【「期待する政党」に関する投票の概要】

- 投票受付期間：2021年6月25日（金）～7月11日（日）
- 投票方法：オンラインによる投票
- 投票地域：日本全国
- 投票対象：10～29歳
- 投票数：4,523票

(※1)「政党」「首相」に関する投票の概要 https://www.ccc.co.jp/news/2020/20201110_001966.html

- ・投票受付期間：2020年10月13日（火）～10月31日（土）
- ・投票方法：オンラインによる投票
- ・投票地域：日本全国
- ・投票対象：10～29歳
- ・投票数：10,038票

本件に関するお問い合わせ：

CCCマーケティング株式会社／株式会社Tポイント・ジャパン
広報担当：畠中
TEL：03-6800-4464